

# 豊田PCB廃棄物処理事業だより(No.49)

## 1. 豊田PCB廃棄物処理施設の運転状況について

豊田PCB廃棄物処理施設(豊田施設)の4月の処理実績は下表のとおりです。

4月は、14日から行った春期定期点検のため、PCB廃棄物の受入を制限したことから、操業している月と比べて約半数程度の実績です。

また、運転状況の紹介として、PCB廃棄物のうち小型トランスの受入状況、受入検査の写真を掲載しました。

20年4月の操業実績

種 別		受入台数	抜油・解体台数
コンデンサ類		165 台	149 台
トランス類	大 型	1 台	1 台
	小 型	8 台	2 台
	車 載 型	1 台	1 台
廃PCB等		0 個	0 個

※ 受入後、一時保管してから計画的に処理ラインに投入するため、受入台数と抜油・解体台数に差が生じます。



小型トランス  
(計器用変流器)

小型トランスの受入状況



小型トランスの受入検査  
(PCB油が漏れていないか確認)

## 2. PCB廃棄物の5月の受入計画

20年5月の受入計画(予定)

種 別		受入台数
コンデンサ類		306 台
トランス類	大 型	3 台
	小 型	13 台
	車 載 型	4 台
廃PCB等		0 個

5月のPCB廃棄物の受入計画は、左表のとおりです。

コンデンサ類は、少量保管事業者(保管台数が20台未満の事業者)を中心に、豊田市内の事業者から83台、愛知県内から223台を受け入れる予定です。

大型・小型トランス類は、愛知県内から16台、車載型トランスは静岡県内から4台を受け入れる予定です。

なお、廃PCB等(ドラム缶に入っているPCB油)の受け入れはありませんが、今後受け入れる予定です。

## 3. 定期点検等の実施と安全への取り組みについて

### (1) 春期定期点検等の実施

豊田施設では、春期・夏期・冬期の年3回、定期点検を行っています。

今回の春期定期点検は、4月11日から主な設備を停止させて、各設備が安全に停止したことを確認した後、14日から5月2日までの間に①PCB無害化(脱塩素分解)設備 ②解体設備 ③洗浄設備 ④蒸留設備 ⑤クレーン設備 ⑥受変電設備等の点検を行いました。

また、定期点検と併せて、前回の点検以降に機能低下した設備の修繕工事等も行いました。

点検等を終え、各設備の立ち上げ後、安全性、作動性等を確認して、7日からPCB廃棄物の処理を開始する予定です。

これからも点検、修繕等を継続して豊田施設の健全性・安全性を維持してまいります。

### (2) 定期点検期間中の安全への取り組み

#### 1) 施工業者等に対する入場者教育

豊田施設では、定期点検や修繕工事等の実施に先立ち、新規に処理エリア内へ入場する者(以下「作業員」という)全員に対して、入場者教育を行っています。



洗浄設備(真空加熱エリア)の定期点検

【次ページへつづく】

## 【前ページからのつづき】

この教育は、周辺環境と作業者の安全を守ることを目的としており、安全に点検・工事等を行うための注意事項(マスクの着用、安全な作業着着用の義務等)をはじめ、

- ①PCBとはどのようなものか
- ②PCBが人や環境に及ぼす影響

等についての説明も行っています。

なお、この教育を受けてない作業者は処理エリアへ入場できません。

### 2) 安全パトロール

点検期間中は、弊社の安全対策担当による日常のパトロールと災害防止協議会(※)によるパトロール(週1回、計3回)を実施しました。

パトロールでは、上記の入場者教育や災害防止協議会で周知した事項が守られているか等を確認し、守られていない場合にはその場で指示、是正させて、安全な作業環境の確保に努めました。

#### (※)災害防止協議会

定期点検中の安全作業・安全対策の共通認識、その実施状況の周知等を目的として、弊社及び定期点検業者(今回は20社)で組織した協議会です。

### 3) 安全の日における安全集会の実施

豊田施設では、毎月21日を『安全の日』としており、点検期間中の4月21日も安全集会を実施しました。

集会では事業所長から社員に対して、

- ① ホウレンソウ(報告・連絡・相談)を徹底する。特に悪い情報ほど早く行い、常に早期解決に努めること
- ② 『操作禁止』等表示札の使用による「見える化」を徹底して、作業ミス、人身災害を防止すること
- ③ 高所作業では安全帯の使用を徹底して、事故防止を図ること

等、常に緊張感を持って行動するよう訓辞があり、社員は一層気を引き締めて点検にあたりました。



新規入場者教育の状況



クレーン点検中の安全パトロール



安全集会の状況(安全の日)

## 4. 静岡県内の少量保管事業者に対するPCB廃棄物処理説明会の開催

PCB廃棄物(トランス、コンデンサ等)の保管台数が20台未満の事業者(少量保管事業者)の方々を対象に、『PCB廃棄物処理説明会』を開催しています。



湖西市における説明会

4月24日、はじめて愛知県外の保管事業者の方々を対象として、静岡県湖西市において説明会を実施しました(対象者:湖西市と浜名郡新居町の保管事業者)。

会場では、①受入予定時期 ②契約手続き ③少量保管事業者間の積み合わせ運搬等の説明を行いました。

ご多忙のなか、弊社からご案内した全ての保管事業者の方々が説明会にご出席くださいました(全20事業者)。

今後順次説明会を行いますので、保管事業者の方々におかれましては、ご案内の際にはご出席くださるようお願いいたします。

### 連絡先

日本環境安全事業株式会社(JESCO)

(連絡先) 豊田事業所 0565-25-3110

【豊田事業HP】 <http://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html>